

令和7年9月25日(アゼリアおおたけ)

でまえ こうざ

大竹小学校4年生 出前講座

ひなん

避難のしかた
と

ひなん

避難セット

大竹市

きき かんりか

危機管理課



公開先
大竹市HP
防災研修資料
学校関係

ひなん

避難したことは
ありますか？

そもそも

ひなん

なに

避難って何？

避難とは、
『あぶないところ』を『避』けること

○ 安全な場所にいる人は

ひなん ばしよ

避難場所に行く必要はありません。

かくにん

(⇒ ハザードマップで自分の家を確認しよう)

しやくしよ

してい

ひなん

ばしよ

○ 市役所が指定した避難場所に

ひなん

行くことだけが避難ではありません。

(⇒

ぶんさんひなん

分散避難

とよびます。)

分散避難(ぶんさんひなん)

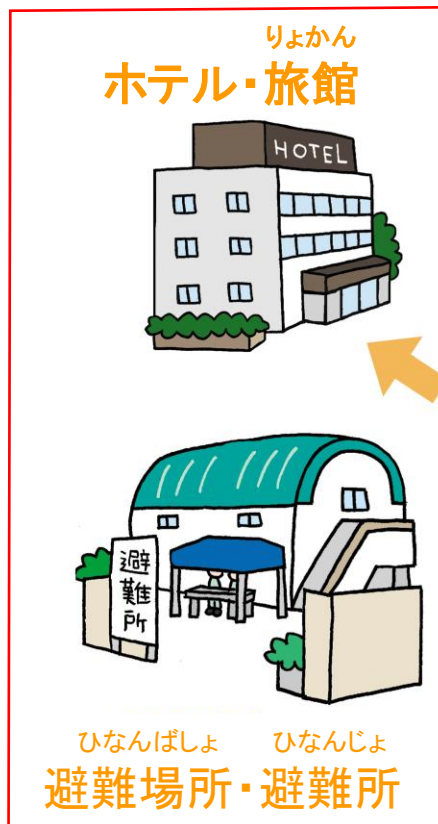
ざいたくひなん

在宅避難

おくないあんぜんかくほ
(屋内安全確保)

すいちよくひなん

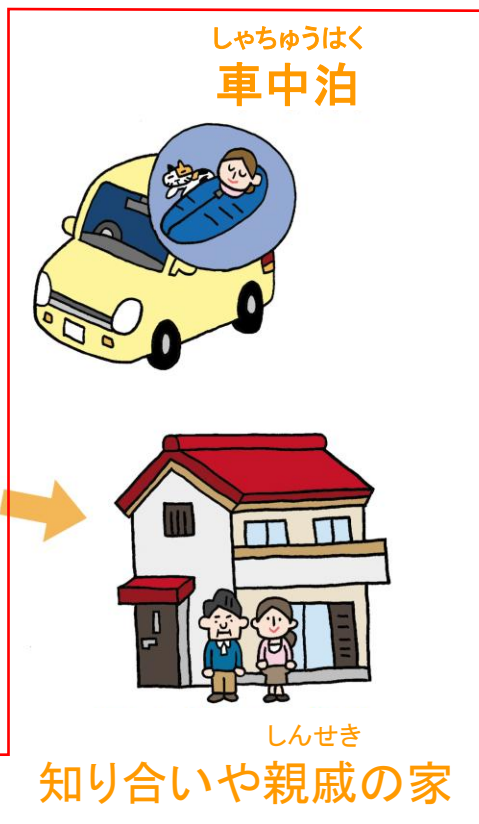
2階へ行く: 垂直避難



たちのきひなん

すいへいひなん

立退避難 (水平避難)



じたく

あんぜん

○自宅が安全なら、

ざいたく ひなん

⇒「在宅避難」

に

ひつよう

外に逃げる必要はありません。

たちのき ひなん

⇒「立退避難」

ひなんばしょ ひなんじょ ちが
避難場所と避難所の違い



ひなんばしょ
避難場所

かえ いえ ひと
帰る家のある人が
いえ かえ まつ ばしょ
家に帰れるまで待つ場所

- 原則、食料や水はありません。
いっばんてき こうえん だいがく
- 一般的に大きな公園や大学
してい
が指定されます。
ひろしまけんない ふうすいがい おお
- 広島県は風水害が多いので
やね つ たてもん おお
屋根付きの建物が多いです。
おおたけし おなじ
大竹市も同じです。



ひなんじょ
避難所

かえ いえ ひと
帰る家をなくした人が
かせつ じゅうたく
仮設住宅ができるまで
せいかつ ところ
生活する所

- 水やトイレなどを備えています。
みず そな
いっばんてき しょうちゅうがっこう こうみんかん
- 一般的に小中学校や公民館な
こうきょう しせつ してい
どの公共施設が指定されます。
おおたけし おなじ
- 大竹市も同じです。
うんえい ひなんしゃ じぶん
- 運営は避難者が自分たちでし
ます。

安全な場所とは

じしん
地震



がんじょう

頑丈な家・建物



つなみ
津波



来ないところ
高いところ

こうずい
洪水



ハザードマップで
色のついてない
ところ

洪水が来ても
家にいられる場合

どしゃ
土砂



どせきりゅう
土石流

ハザードマップで
色のついてないところ



がけくずれ
がけ崩れ



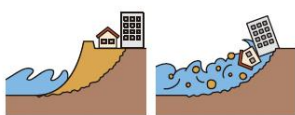
じすべり
地すべり

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります



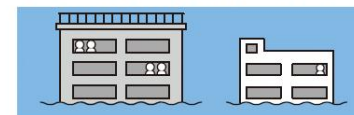
地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

- ② 浸水深より居室は高い

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

- ③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道、トイレ等の
使用ができなくなるおそれがあります

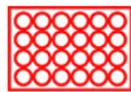


ハザードマップ 洪水 (こうずい)

かおくとうかいとう はんらん そうてい くいき

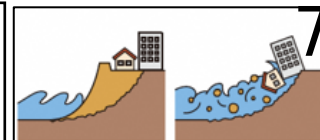
① 家屋倒壊等氾濫想定区域

はんらんりゅう
氾濫流



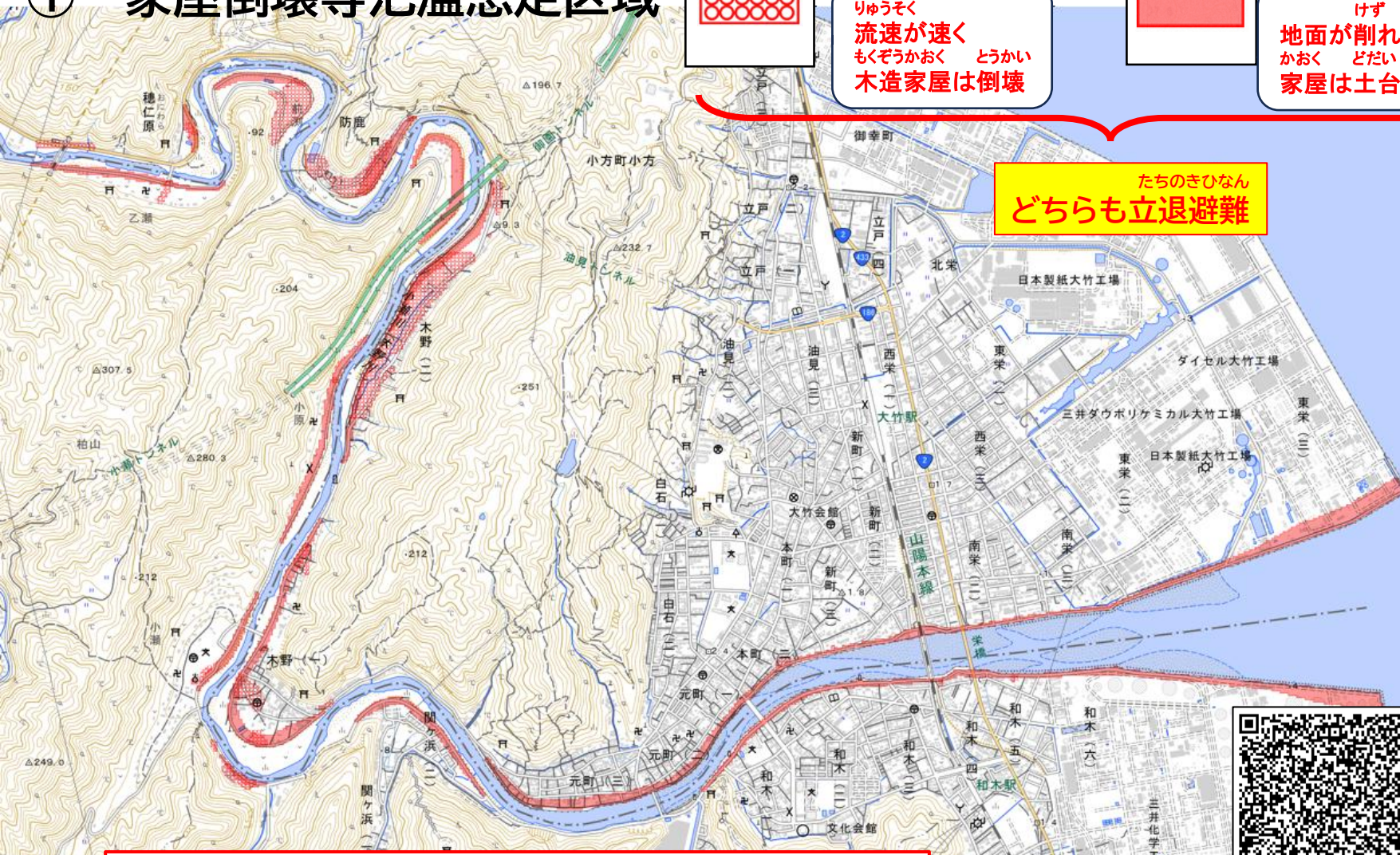
りゅうそく
流速が速く
もくぞうかおく どうかい
木造家屋は倒壊

かがんしんしょく
河岸浸食



けず
地面が削れられ
かおく どだい ほうかい
家屋は土台ごと崩落

たちのきひなん
どちらも立退避難

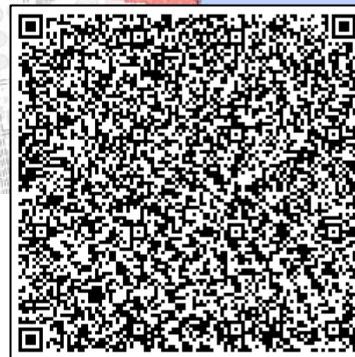


たてもん はかい おそ
建物ごと破壊される恐れがある

ひなん たちのきひなん
色のついてない場所への避難が必要 ⇒ 立退避難

出典: 国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認⇒



ハザードマップ 洪水 (こうずい)

② 浸水深 (水の深さ)

20m~

8

10~20m

5.0~10m 2階の屋根以上が浸水する

3.0~5.0m 2階部分まで浸水する程度

0.5~3.0m 1階天井まで浸水する程度

0.0~0.5m 大人の膝までつかる程度



みまん
3m未満
かい ひなん
2階に避難できる



かわいい
3~4階以上
たてもの
の建物がない



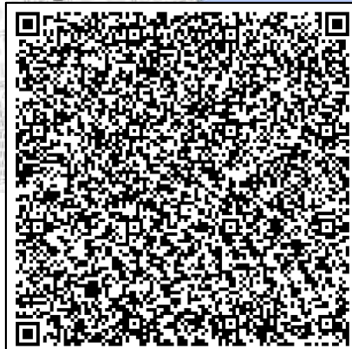
へいやぶ ひなん
平野部に避難

しんすいしん
浸水深よりも高い部屋が
ざいたく ひなん かろう
ある家: 在宅避難が可能

たちのき ひなん ひつよう
ない家: 立退避難が必要

出典: 国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認⇒



ハザードマップ 洪水 (こうずい)

しんすい けいぞく

③ 浸水継続時間 (水が引くまでの時間)

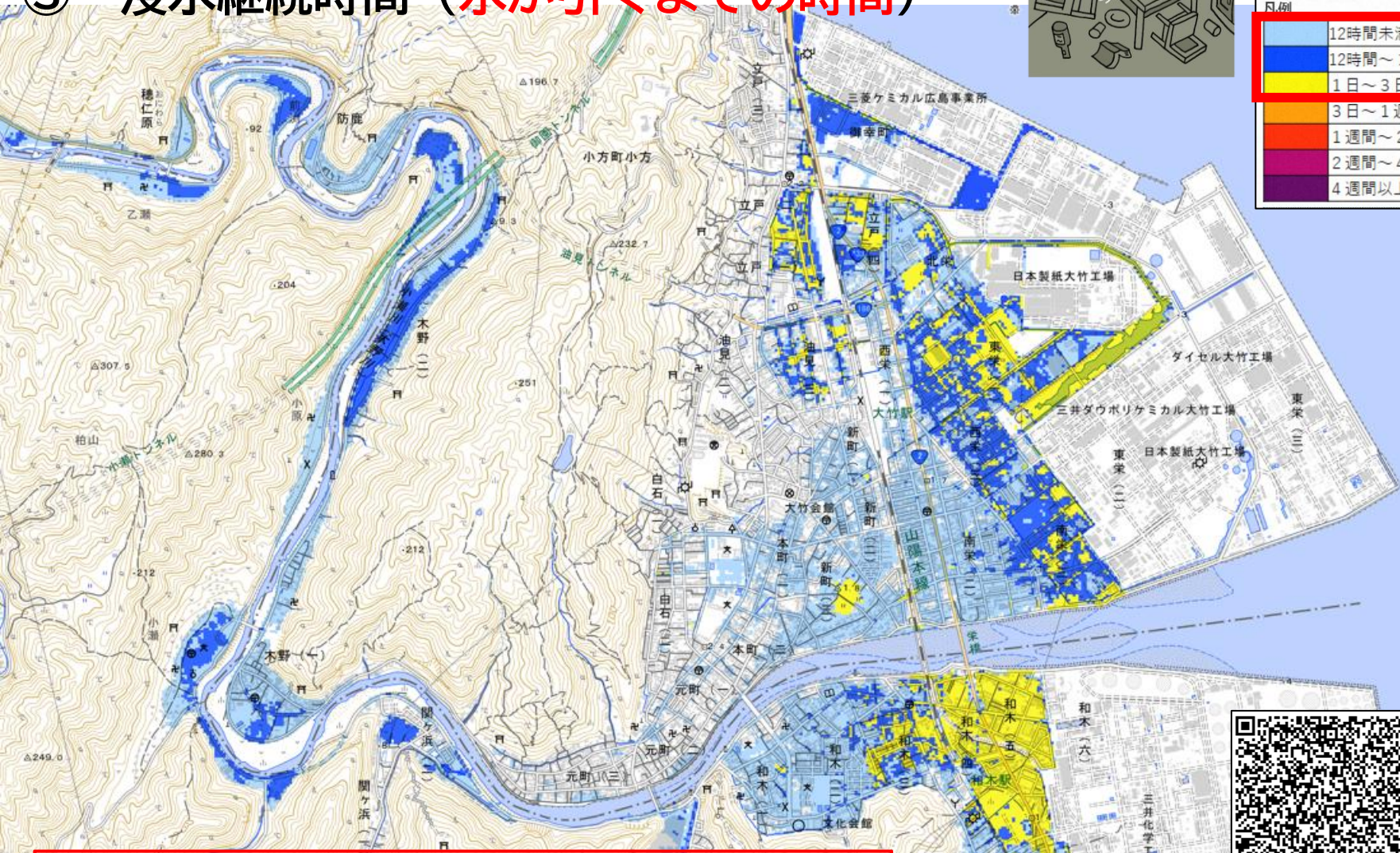


浸水継続時間
(想定最大規模)

9
氾濫水到達後、浸水深が0.5mに達してからの浸水深を下回るまでの時間

凡例

12時間未満
12時間～1日未満
1日～3日未満
3日～1週間未満
1週間～2週間未満
2週間～4週間未満
4週間以上～

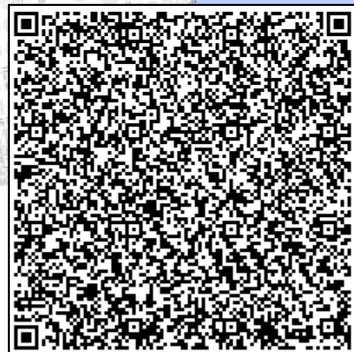


みまん みまん みまん
12時間未満(水色)、1日未満(青色)、3日未満(黄色)

た びちくひん
この時間を耐えられる備蓄品が必要

出典: 国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

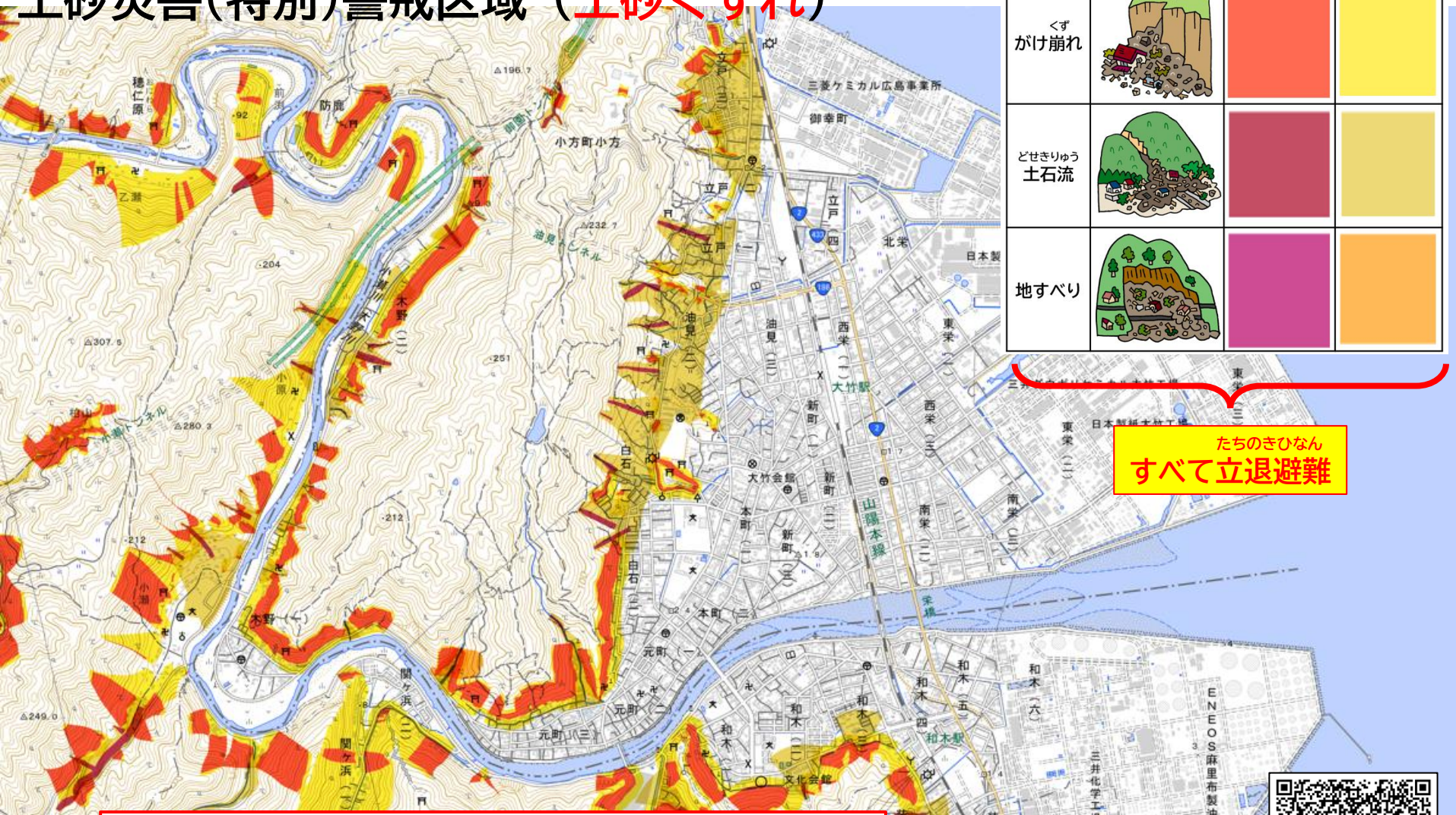
スマホで確認→



ハザードマップ 土砂 (どしゃ)

どしゃ さいがい (とくべつ) けいかい くいさ どしゃ

土砂災害(特別)警戒区域 (土砂くずれ)



区 分	イメージ	(レッド) とくべつ 特別 けいかい 警戒区域	(イエロ) けいかい 警戒区域
くず がけ崩れ			
どせきりゅう 土石流			
地すべり			

たちのきひなん
すべて立退避難

きけん たてもの はかい おそ
危険: 建物ごと破壊される恐れがある

いどう たちのきひなん
色のついてない場所への移動が必要 ⇒ 立退避難

出典: 国交省国土地理院
(重ねるハザードマップ)

スマホで確認⇒



ハザードマップ 津波（つなみ）

令和7年2月20日 追加
作成 大竹市危機管理課

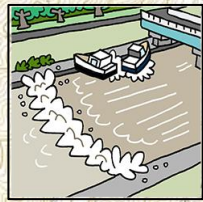
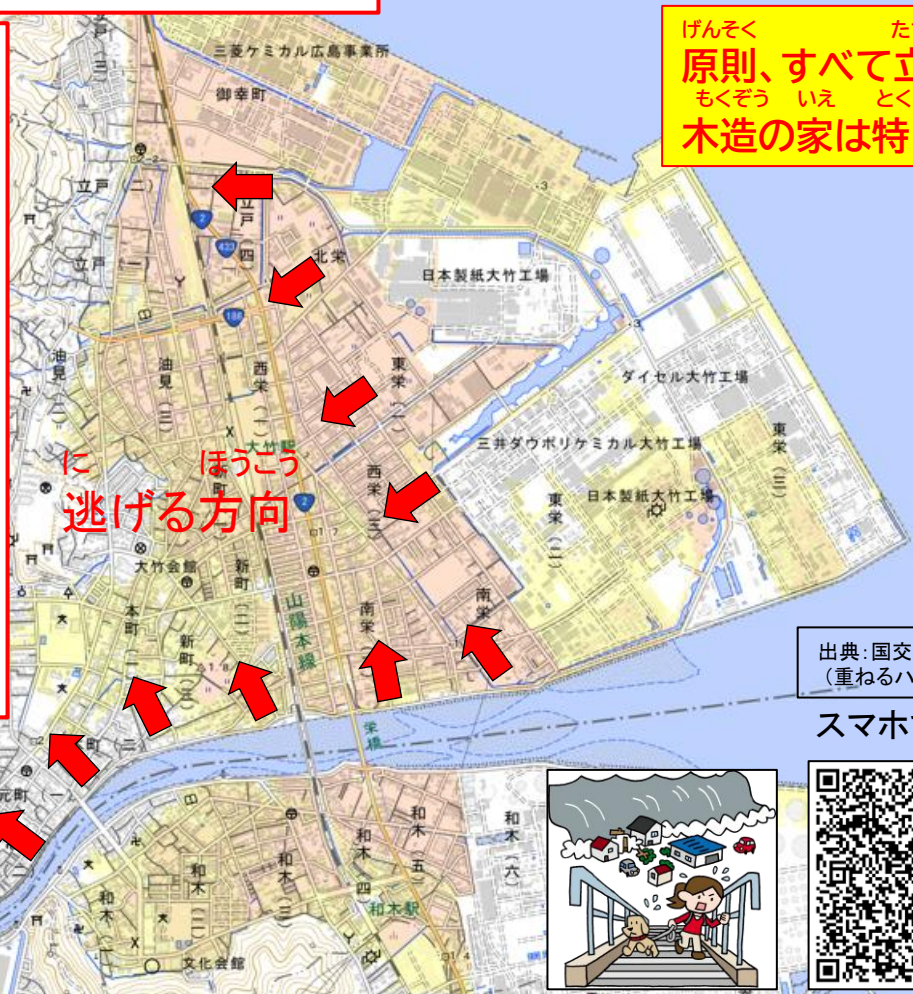
凡例		11
	20m ~	
	10m ~ 20m	
	5m ~ 10m	
	3m ~ 5m	
	0.5m ~ 3m	
	0.5m ~ 1m	
	~ 0.5m	
	~ 0.3m	

津波浸水想定区域（津波が来るところ）

つなみ よそう あ
津波の予想は当たりません。
しん
ハザードマップを信じないでください。

じっさい き
実際は来てみないとわかりません。
み おそ
しかし見えてからでは遅いので
うみ ちか へいやぶ
○海に近い平野部
おお かわ しゅうへん
○大きな川の周辺は
つなみ く
津波が来るつもりで
たか に
○高いところへ逃げてください。
たても ひなん
建物への避難では、
よる はい
×夜は入れないかもしれません。
つなみ たか に ば
×津波が高いと逃げ場がなくなります。

げんそく たちのきひなん
原則、すべて立退避難
もくぞう いえ とく きけん
木造の家は特に危険



つなみ かわ く
津波は川から来る



出典：国交省国土地理院
（重ねるハザードマップ）

スマホで確認





ないすいはんらん れい
内水氾濫の例

みず ふか
水の深さ10センチ

おおあめ
大雨のとき

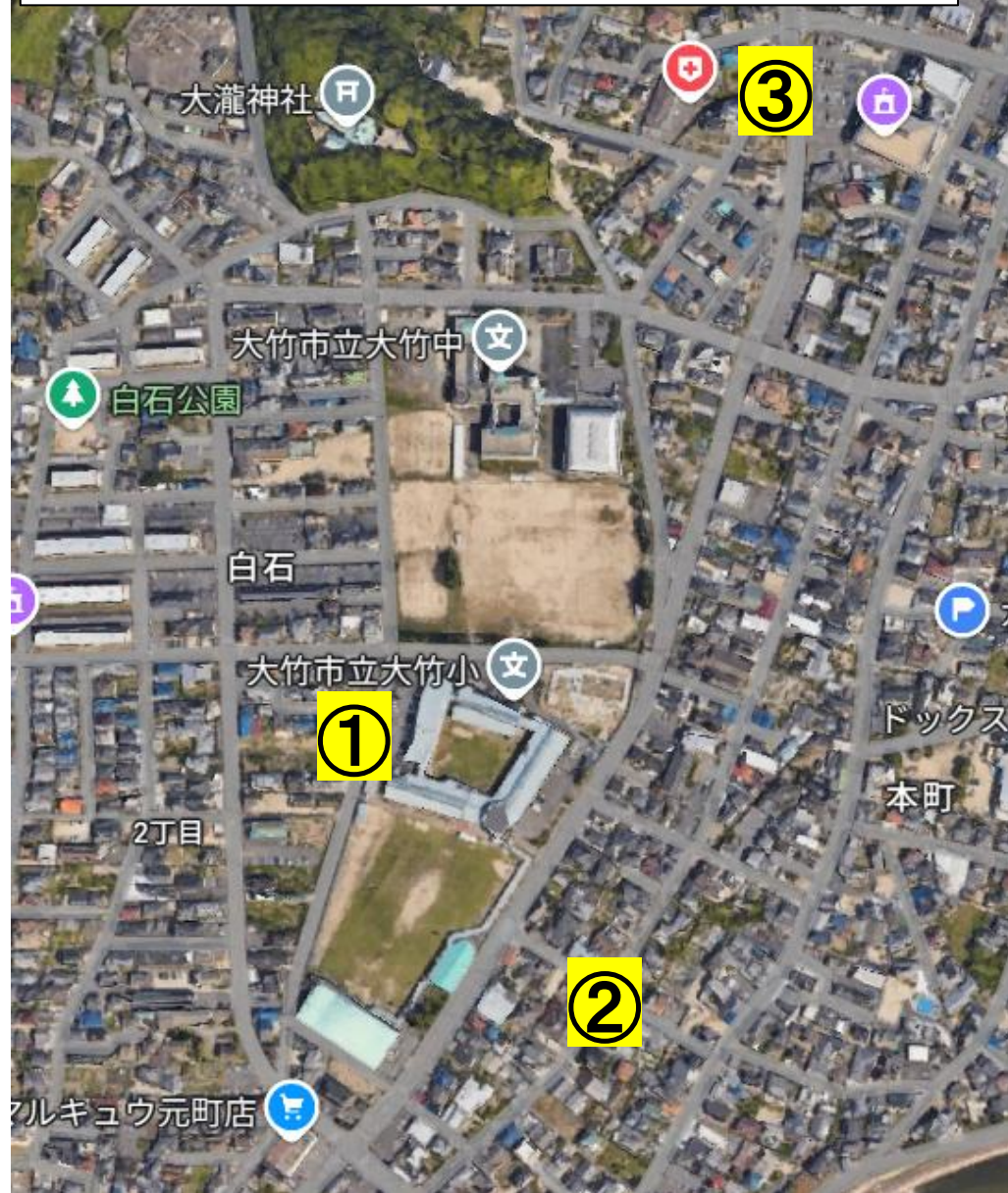


どろみず みぞ み
泥水で溝が見えない
ふた
蓋がないところでは
お し
⇒落ちたら死ぬかも!!

おおたけしょう

きけん かしょ

大竹小まわりの危険箇所



①



②



③



びちく ゆうせん じゅんい

備蓄の優先順位



トイレ



水



食べもの

食べなくても、^{みず}水があれば^{しゅうかん}2～3週間^{いき}は生きられます。

水みずがないと、4~5にち日いきしか生きられません。

トイレは、^{はん}にち^がまんも我慢できません。

トイレがないと、^{みず}水^たも^や食^{たお}べるのも止めるので倒れます。

電力
その他
人により
必要な物

無いと困るもの



あった方が
よいもの



ひなん

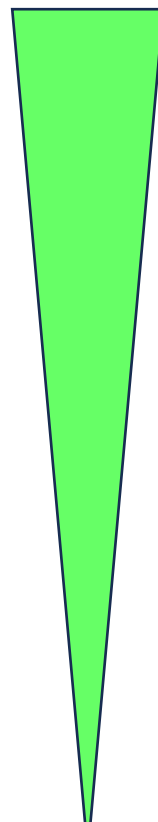
避難セット
作ってみた

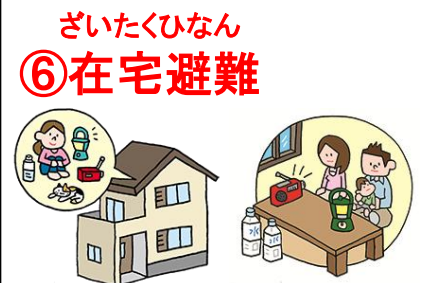
いろいろ ひなん
色々な避難セット

黄色 命にかかわるもの

水色 避難生活のもの

死ぬ
きけんせい
危険性



ひなん 避難セット	学校・出かけ先	自分の家	ひなんさき 避難先
命を守る	①死なない 	②死なない 	
安全な 場所 へ行く	③家に帰るルート 	④出口までのルート 	とちゅう ⑤途中のルート 
ひなんせいかつ 避難生活 をする		ざいたくひなん ⑥在宅避難 	たちのきひなん ⑦立退避難 

出典：防災セットの基本！防災リュック・非常持出袋の種類と考え方
[そなえるTV・高荷智也]

<https://www.youtube.com/watch?v=gzali0yAaY4>

売られている

ひなん

「避難リュック」の中身



自分の家

④ 出口までのルートのための道具



- 折りたたみヘルメット
- クギ貫通防止スリッパ
- 防災用ふえ
- ミニライト
- メガネ
- フラッシュライト
- ヘッドライト

避難先(ひなんさき)

とちゅう

⑤ 途中のルートのための道具



- ビニール傘
又は
- つっぱり棒(100均)

- 長靴
- スニーカー
＋ ふみぬきぼうしなかじき
踏抜防止中敷き

避難先 (ひなんさき)

たちのきひなん

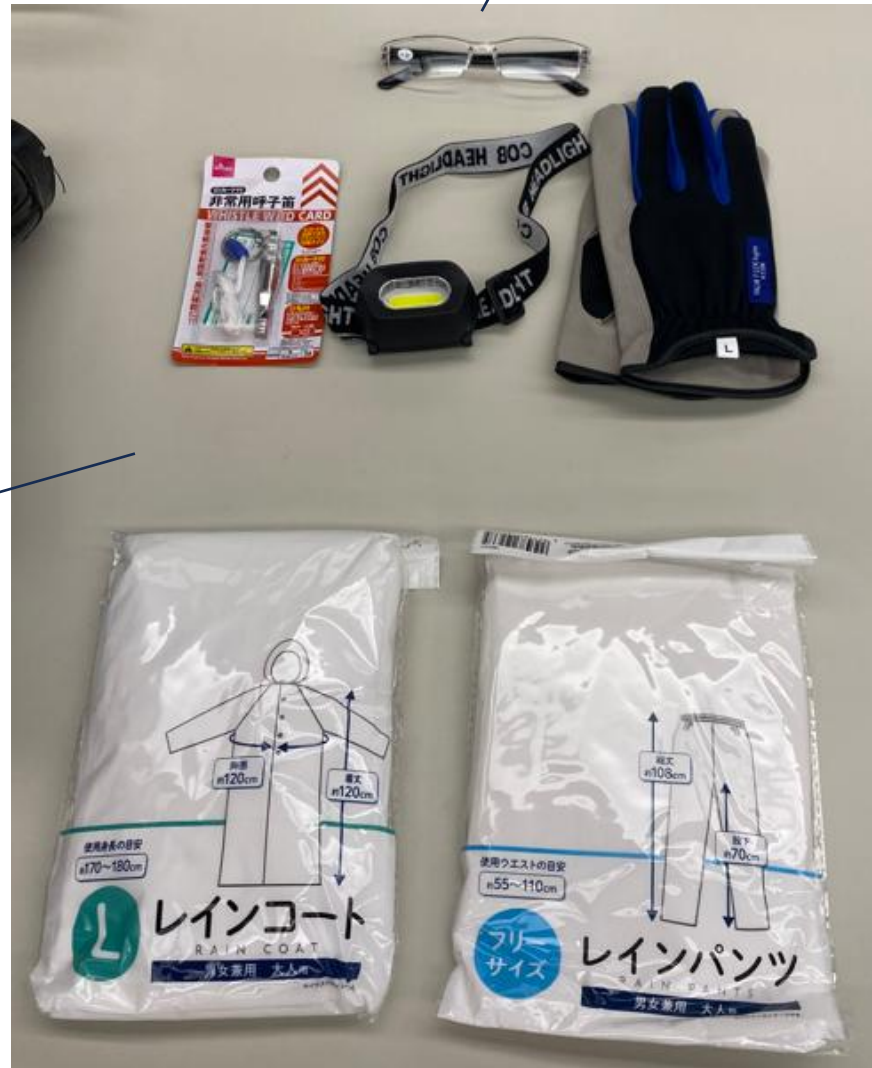
⑦ 立退避難のための道具

1 からだの一部

2 自分を守るためのもの

- ヘッドライト (100均)
- 防災用ふえ (100均)
てぶくろ
- 手袋
- レインパンツ (100均)
- レインコート (100均)

• メガネ (100均)



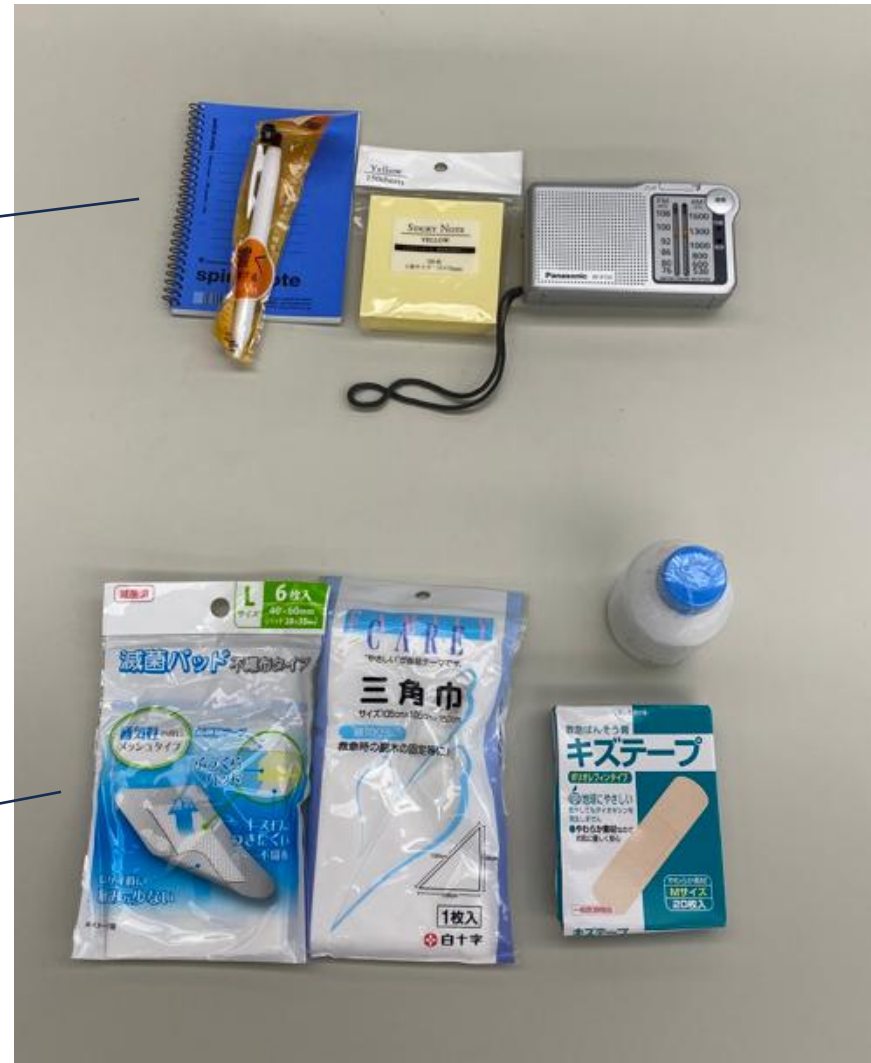
避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

3 情報(じょうほう) を集めるもの

- メモ帳(100均)
- ボールペン(100均)
- ふせん大(100均)
- ラジオ



4 応急手当 (おうきゅうてあて) のためのもの

- キズテープ(100均)
- オキシドール(100均)
- 三角巾(さんかくきん)
- 抗菌(こうきん)パット(100均)

避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

5 着替え(きがえ)

- 下着一式
- タオル



避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

6-1 暑さ(あつさ) のためのもの



- ・スポーツドリンクの粉(こな)
- ・水筒(すいとう)(100均)
- ・塩分チャージタブレット
- ・扇子(せんす)(100均)

6-2 寒さ(さむさ) のためのもの



- ・使い捨て(つかいすて)カイロ

避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

7 衛生管理 (えいせいかんり) のためのもの



- ドライシャンプー
- 使い捨て歯ブラシ(100均)
- 菌みがきシート(100均)
- ウエットティッシュ(100均)
- 除菌(じょきん)シート(100均)

- 水に流せるティッシュ(100均)
- 非常用(ひじょうよう)トイレ
- 簡易(かんい)ポンチョ

24

8 トイレのためのもの



- ドライシャンプー
- 使い捨て歯ブラシ(100均)
- 菌みがきシート(100均)
- ウエットティッシュ(100均)
- 除菌(じょきん)シート(100均)

避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

9 寝る(ねる)ためのもの



- 冷感(れいかん)マット
- アルミ サバイバルシート
- 膨張式(ぼうちょうしき)まくら
- 寝袋(ねぶくろ)

10 生活(せいかつ)するためのもの



- 予備の袋(よびのふくろ)
- 養生(ようじょう)テープ
- フラッシュライト(100均)
- ランランライト
- ミニランタン

避難先(ひなんさき)

たちのきひなん

⑦ 立退避難のための道具

11 のみもの・たべもの

- 水タンク
- 飲み水



- 食べ物

(市販品)防災バッグの例

山善

YAMAZEN (山善) 防災バック
非常持ち出しバッグ YBG-30R

万一の災害に備え最低限必要なものを30点そろえました。

関連商品はこちら

ネット販売
価格(税込)

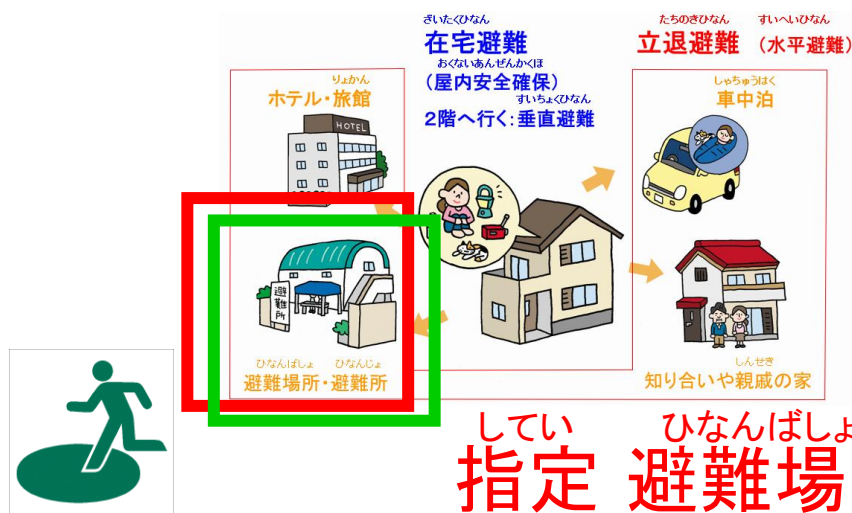
4,480円



ほそく しりょう

補足資料

おおたけし してい ひなんばしょ ひなんじょ いちらん
大竹市 指定 避難場所・避難所一覧



た の ひなんさき
立ち退き避難先の1つ
に
ここに逃げることだけが
ひなん
避難ではない

令和7年度
5月版

大竹市緊急避難場所・指定避難所一覧

自主避難について

大竹市に台風が接近していたり警報が発令されていても、状況によっては市の避難情報は発令されていないことがあります。この場合、市の避難場所は開設されていませんが、自主的に避難を希望する方は、「大竹市総合市民会館」（開館時間のみ）または「大竹市役所」（24時間）が受け入れ先となります。事前に市常設管理處へ連絡し、受け入れのめいについて確認してください。（電話 59-2 111）

緊急指定避難場所

開設情報は防災行政無線等でお知らせします。

【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所（市災害対策本部設置と同時に開設）

番号	名 称	電話番号	対応定費				
			土砂	高層	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民センター 市庁舎2階内付可	53-66677	○	○	2階以上	品	2階以上
2	アゼリアおむたけ(大竹市東区) 市庁舎2階内付可	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所(小方支部)	59-2111	○	○	○	○	○
4	伊達小学校(秋内町)【保護課支所】	57-3101	○	○	○	○	○
5	岡多田通財センター【岡多田支所】	53-7174	○	2階以上	○	○	×

◆第2次避難場所（災害の状況や規模に応じて順次開設）

番号	名 称	電話番号	対応方式				
			土・	休	夜	休	休
1	水原事務所【水原市平支所】	—	○	○	×	○	○
2	松戸警察本部【松戸西支所】	57-4808	○	○	○	○	○
3	藤井警察センター【春日支所】	56-0301	○	○	2層以上	△	○
4	大宮小支所（夜間用）	—	○	○	2層以上	○	2層以上
5	サントピア大宮 （大宮警察本部北支所）	93-8120	○	○	2層以上	○	2層以上
6	東山支所	53-6688	○	○	2層以上	○	○
7	外方小支所 小方支所	—	○	○	○	○	○
8	新田分署	57-7084	○	○	2層以上	○	2層以上
9	新田中学校（夜間用）	—	○	○	○	○	○

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。
『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。
※この表は、一時的な避難所としての利用に限定して、長期避難所としての利用はできません。

※下線付は昨年度から変更した部分です。

◆第3次避難場所（巨大地震のような大規模災害発生時のみ開設）

番号	名 称	電話番号	対応施設					
			土砂	高層	洪水	地震	津波	
1	大竹中学校体育館	—	○	○	2階以上	○	2階以上	
2	おがたビヤ(地域福祉会館)	59-0707	○	○	2階以上	○	—	
3	田本町体育館	—	○	○	2階以上	○	2階以上	
4	大竹体育館(改修中)	52-2268	○	○	2階以上	○	—	
5	田立戸体育館	93-5555	×	○	—	—	—	
6	豊谷小学校体育館	—	○	○	2階以上	○	—	
7	旧栗原中学校元館	—	○	×	—	—	—	
8	コミュニティセンター元館	53-7774	○	○	2階以上	○	—	
9	コミュニティセンター仮設	57-1138	○	○	2階以上	○	—	

【地域や他機関で管理する避難場所】

※他機関や自治会等地域の判断または市の要請で開設され、原則、市の職員は配置されません。

No.	校 名	開設学年	対応学年			
			1年	2年	3年	4年
1	大井町高等学校	57-6-2928	○	○	○	○
2	コミュニティセンター大井町	57-7-2800	○	○	○	○
3	伊豆大井町公園	57-7-3125	○	○	○	○
4	伊豆美術館	—	○	○	2年以上	○
5	伊豆山梨県立民泊組合	57-7-7171	○	2年以上	○	×
6	元祖大井町温泉会	—	○	○	2年以上	○
7	山梨県立大井町	57-6-8877	○	○	2年以上	2年以上
8	大井町2丁目温泉街	—	○	×	×	○
9	大井町温泉街	—	○	○	2年以上	2年以上
10	伊豆山梨県立図書館	57-7-2200	○	○	○	○
11	三ヶ所温泉	—	○	○	○	○
12	湯島山荘温泉	—	○	○	2年以上	○
13	伊豆山梨県立民衆館	—	×	○	○	△
14	初瀬谷公民館	—	○	○	○	○
15	伊豆美術館	—	○	○	○	○
16	伊豆山梨県立小学校教育館	—	×	○	○	○
17	伊豆山梨県立大井町高等学校	57-7-7888	○	○	○	○
18	伊豆山梨2丁目温泉街	—	○	○	○	○
19	伊豆美術館	—	×	○	○	○
20	伊豆美術館	—	×	○	○	○
21	伊豆美術館	—	×	○	○	○
22	伊豆美術館	—	×	○	○	○
23	伊豆美術館	—	×	○	○	○
24	伊豆美術館	—	×	○	○	○
25	伊豆美術館	—	×	○	○	○
26	伊豆美術館	—	×	○	○	○
27	伊豆美術館	—	×	○	○	○
28	伊豆美術館	—	×	○	○	○
29	伊豆美術館	—	×	○	○	○
30	伊豆美術館	—	×	○	○	○
31	伊豆美術館	—	×	○	○	○
32	伊豆美術館	—	×	○	○	○
33	伊豆美術館	—	×	○	○	○
34	伊豆美術館	—	×	○	○	○
35	伊豆美術館	—	×	○	○	○
36	伊豆美術館	—	×	○	○	○
37	伊豆美術館	—	×	○	○	○
38	伊豆美術館	—	×	○	○	○
39	伊豆美術館	—	×	○	○	○
40	伊豆美術館	—	×	○	○	○
41	伊豆美術館	—	×	○	○	○
42	伊豆美術館	—	×	○	○	○
43	伊豆美術館	—	×	○	○	○
44	伊豆美術館	—	×	○	○	○
45	伊豆美術館	—	×	○	○	○
46	伊豆美術館	—	×	○	○	○
47	伊豆美術館	—	×	○	○	○
48	伊豆美術館	—	×	○	○	○
49	伊豆美術館	—	×	○	○	○
50	伊豆美術館	—	×	○	○	○
51	伊豆美術館	—	×	○	○	○
52	伊豆美術館	—	×	○	○	○
53	伊豆美術館	—	×	○	○	○
54	伊豆美術館	—	×	○	○	○
55	伊豆美術館	—	×	○	○	○
56	伊豆美術館	—	×	○	○	○
57	伊豆美術館	—	×	○	○	○
58	伊豆美術館	—	×	○	○	○
59	伊豆美術館	—	×	○	○	○
60	伊豆美術館	—	×	○	○	○
61	伊豆美術館	—	×	○	○	○
62	伊豆美術館	—	×	○	○	○
63	伊豆美術館	—	×	○	○	○
64	伊豆美術館	—	×	○	○	○
65	伊豆美術館	—	×	○	○	○
66	伊豆美術館	—	×	○	○	○
67	伊豆美術館	—	×	○	○	○
68	伊豆美術館	—	×	○	○	○
69	伊豆美術館	—	×	○	○	○
70	伊豆美術館	—	×	○	○	○
71	伊豆美術館	—	×	○	○	○
72	伊豆美術館	—	×	○	○	○
73	伊豆美術館	—	×	○	○	○
74	伊豆美術館	—	×	○	○	○
75	伊豆美術館	—	×	○	○	○
76	伊豆美術館	—	×	○	○	○

福祉避難所 高齢者や障がいのある方など、避難生活の中で特別な配慮が必要な方のための施設
利用を希望される方は、災害対策本部へ事前に要請で申請をしてください。

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	ゆうあいホーム	57-7500	○	○	○	○	○
2	コリーナ小方	59-1885	○	○	○	○	○

潜水艇緊急避難施設

めの施設で、地震や台風災害の際の備用先として使用するものではありません。

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	ゆめタウン大竹	57-8000	×	○	○	×	○
2	大竹市第2期工業用水道管理棟	—	×	○	2階以上	×	○

広域避難場所 総面積10ヘクタール以上の公園、緑地、グラウンド、校庭、公共空地等で、多数の避難者を安全に収容できる施設。

番号	名 称	所在地 (電話番号)	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波

一畝栽培場所 圃面積10ヘクタール未満

他の避難場所が危険になった場合に、多くの避難者を安全に収容できる施設。

番号	名	所在地	対応状況				
			2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
1	近鉄大野川グラウンド	大野川-105	○	×	×	○	○
2	大野川中グラウンド	近鉄大野川-1	○	×	×	○	○
3	大野川小グラウンド	近鉄大野川-1	○	×	×	×	×
4	おむすび公園	近鉄大野川-7	○	×	×	×	×
5	小方町公園（小方町）グラウンド	小方町ケ庄-1	○	×	×	○	○
6	徳川公園の運動場	徳川3000-1	×	×	×	○	○
7	徳川町南公園（ミニシティ）グラウンド	徳川3000-1	×	×	×	○	○
8	徳洲小グラウンド	徳洲2-1	○	×	×	○	○
9	徳洲中グラウンド	徳洲12-1	○	×	×	○	○
10	徳洲小グラウンド	徳洲南小町第100	○	×	×	○	○
11	徳洲中グラウンド	徳洲南小町第200	○	×	×	○	○

市指定避難所
避難所とは、避難が困難な状態になった場合に、基礎自治体が可能な避難施設です。これ以外に、民間に避難された方は、長期の滞りとなった場合に、こちらの施設へ移動をお願いすることがあります。

番号	名 称	電話番号	番号	名 称	電話番号
1	大竹市市民会館	53-6677	9	東公民館	53-6666
2	アサリ運動広場 (サウナ)	52-4331	10	中央公民館 (小方学園)	57-7333
3	アサリ大浴場 (大浴場・健康センター)	53-8120	11	健康センター	57-7333
4	岡本運動センター	53-7174	12	健康センター	57-7333
5	池子公民館	57-4808	13	溝谷小学校	56-6700
6	本郷健康・演習	—	14	池田市立学校体育館	—
7	大竹小中学校	52-3177		福祉保健課 (ゆふいホーム、コリアン中心)	—
8	大竹大・演習	52-5177			

● 聯合社

0827-57-7120

●本誌本報所刊廣告，均經本報審核，凡有違礙情事者，概不刊登。如有違礙情事者，概不刊登。

0827-59-2111

0027-39-2111

●大竹市危機管理課 ☎ 通常時の防災に関する相談・お問い合わせ
0267-50-2110

0827-59-2119

●災害情報テレホンサービス … 防災行政無線の放送内容を電話で聞けます

市の管理する避難場所

開設・運営：市職員が実施

開設のタイミング

自主避難者対応(状況に応じて開設)

⇒市役所(24時間)

総合市民会館(開館時間のみ)

避難場所開設(警戒レベル3以上)

⇒対象施設

第1次避難場所優先

状況により第2次を開設

※ 必要な地区のみに限定

【市が管理する緊急指定避難場所】

◆第1次避難場所(市災害対策本部設置と同時に開設)

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	大竹市総合市民会館 ※ペット同行可	53-6677	○	○	2階以上	△	2階以上
2	アゼリアおおたけ(大竹会館) 【大竹支部】 ※ペット同行可	52-4331	○	○	2階以上	○	2階以上
3	大竹市役所【小方支部】	59-2111	○	○	○	○	○
4	玖波小学校(校舎内)【玖波支部】	57-3101	○	○	○	○	○
5	阿多田漁村センター【阿多田支部】	53-7174	○	2階以上	○	○	×

※ペットはケージに入れ、飲食物や薬を持参し、健康管理やしつけがされ、飼い主が世話すること等が条件です。

詳しくは市ホームページ「ペットを連れて避難について」をご覧ください。

◆第2次避難場所(災害の状況や規模に応じて順次開設)

番号	名 称	電話番号	対応災害				
			土砂	高潮	洪水	地震	津波
1	木野集会所【木野川手支部】	—	○	○	×	○	○
2	松ヶ原集会所【松ヶ原支部】	57-4808	○	○	○	○	○
3	農林振興センター【栗谷支部】	56-0301	○	○	2階以上	△	○
4	大竹小学校(校舎内)	—	○	○	2階以上	○	2階以上
5	サントピア大竹 (大竹市総合福祉センター)	53-8120	○	○	2階以上	○	2階以上
6	栄公民館	53-6688	○	○	2階以上	○	2階以上
7	小方小学校 小方中学校 (小方学園校舎内)	—	○	○	○	○	○
8	玖波公民館	57-7084	○	2階以上	○	×	2階以上
9	玖波中学校(校舎内)	—	○	○	○	○	○

【表の見方】『○』：避難できます。『×』：該当する災害では避難できません。

『△』：地震の場合は状況に応じて避難可否を判断します。

『2階以上』：避難できますが施設の2階以上に滞在してください。

※下線付は昨年度から変更した部分です。

ペット同伴対応

総合市民会館・大竹会館

条件：現場が指定する部屋を使用する。

ゲージに入れる。

飲食物や薬を持参する。

健康管理やしつけができている。

持ち主が世話をする。

